学校だより第９号

稲浜通信

千葉市立稲浜中学校
千葉市美浜区稲毛海岸２－３－３
TEL ０４３－２４７－８５００
令和２年８月７日発行

記憶に残る夏休みを

校長　川﨑　康範

最も短い夏休みを明日からに控えて、ご家庭のほうではどのような会話が交わされているでしょうか。やはり、新型コロナウイルス感染防止を考えて油断することなく行うことが重要ですが、「夏休みの新しい生活様式」を考えて過ごし、短くも記憶に残る夏休みになるように期待します。

さて、６月に学校が分散登校から再開されて以来、中学校では「学校の新しい生活様式」を状況に応じて進めてきました。休校中には、「やっぱり学校があったほうがいい！」と登校を楽しみにしていた「学校の新しい生活様式」は、実は生徒の皆さんに新型コロナウイルス感染をさせないための対策として、多くの新しい取り組みや制約、忍耐を求めているところが現実です。それに加えて、市総体の中止、学校行事の中止が相次ぎ、２年生の自然教室、３年生の修学旅行、合唱コンクールも実施されないことが決定しています。１年生の校外学習も延期されました。自然教室、修学旅行については、代替案を現在考えている最中ですが、できるだけ思い出に残るものを考えていきたいと考えています。その中で、規律を良く守る稲浜中学校の生徒達に本当に救われた思いです。良くきめ細かな手洗い、消毒、３密回避の行動に取り組んでくれました。これからも「今年だからできる事」を日頃の生活の中で見つけ、考え、クリエイティブな発想を大切にし、今年ならではの経験ができ、貴重な思い出が生まれるように頑張ってほしいと思います。

その中で、実は学校の先生方にも大変な負担をかけていることが校長として心苦しい思いを持っています。６月から分散登校ながら学校が再開されましたが、先生方は新型コロナウイルス感染拡大防止のための教室を初め校内の消毒、全てのトイレ掃除・消毒、三密を避けた授業展開、プリント類の配布、DVD 教材の制作、行事を無くさないための工夫と話し合い、三密を避けた生活の様式の指導等であらゆる手立てを施して日々奮闘しています。７月よりスクールサポートスタッフの採用、７月のみ週２回のトイレ掃除業者の雇用もありましたが、先生方の努力も保護者の皆様、生徒の皆さんに理解してもらい、知っていてほしいと思います。

夏休み明けからは、徐々に清掃当番制や専門員会の活動も行われることが増えてきます。当然、新型コロナウイルス感染対策は十分に考えて進めていきます。

これからの部活動について

新型コロナウイルスの感染拡大が収まらない中、本校では８月以降も普段の練習は、週に２回～３回以内、練習時間は１時間から１時間３０分、土日のどちらかは必ず休みとし、活動時間は３時間を目安にし、原則として平日も含めて顧問が指導について行います。その際には、常に３密の回避等の新型コロナ感染対策、熱中症対策を施しながら実施するようにします。８月から対外試合を実施することも可能となります。その場合は、関係学校長の承認、会場での新型コロナウイルス対策と保護者承諾書の提出が必要となります。その時はご理解とご協力をお願いいたします。なお、状況に変化があった時には、それに対応した実施方法への変更もあります。

学校の花壇に咲くひまわり